

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	医療法人社団さつき会 老人保健施設明日葉
実習期間	平成 30年 8月 6日 ～ 平成 30年 8月 10日
学生氏名	佐藤 将
実習プログラム	8/6 施設案内 通所リハビリテーション 8/7 グループホーム 8/8 通所リハビリテーション 8/9 通所リハビリテーション リハビリ業務体験 8/10 通所リハビリテーション
学び・気づき (300字程度)	私自身、これまで認知症の方と関わる機会がなく、認知症のことを知っていても本質を理解するには至ってなかったのだとコミュニケーションを通じ改めて感じた。利用者との会話では先ほどまで話していたことをすぐ忘れてしまったり、自己紹介をしても、あなたは誰ですか、などと聞き返されてしまったりとても驚いた。しかし、このような経験から今回のテーマであった利用者理解から認知症について深く理解することができたと思う。実際に体験する機会はなかったため、インターンシップで貴重な経験をするのができとてもよかった。
今後に向けた 抱負 (200字程度)	施設を利用する一人ひとりの個性を把握、理解し工夫がされていることを知ることができた。利用者と関わる時間が多く、それぞれが抱える病気であったり性格をその都度考え、コミュニケーションが成り立つよう利用者の方を考えて話すなど、積極的な行動を実践することができた。社会福祉士養成課程に在籍しているが、老人保健施設について知識不足なことが多く、教えてもらうこと、コミュニケーションの機会を作ってもらえばすぐに実践できなかったことが多くあった。これからも社会福祉士の勉強として実習があるので、この実習では実践できなかったこともできるよう、この経験を忘れず糧にして取り組んでいきたいと思う。
インターンシップをして気づいた、実習先の魅力 (300字)	明日葉では、明日葉三原則をつくり、1.明るい笑顔、2.明るい挨拶、3.明るい声掛けを徹底している。施設は暗いイメージがあるが、施設の真ん中に中庭を配し、中央にもみの木があり季節ごとに朝顔やクリスマスツリーを飾り、全体に光が差し込むように設計されている。スタッフも人生の大先輩の方々を尊敬し、第一にご利用者のご意志と尊厳を大切に、一日一日を少しでも生きていて良かったと思えるようお手伝いをしている。核家族化が進む中、地域の幼稚園や小学校などと継続的な交流を進めている。